

二つ橋スカイツリーレター No.45

横浜市立二つ橋高等特別支援学校 連携支援部 だより

平成 30 年 10 月 5 日発行



この『二つ橋スカイツリーレター』は、連携支援部が発行しているおたよりです。ここでは地域支援や福祉関係のさまざまな情報を生徒だけでなく保護者のみなさまにもお伝えしています。初号から数え、今回で45号になります。スカイツリーのように皆さんをいつも見守りながら、さまざまな情報を発信し続けられるお便りにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

<福祉特別乗車券の期限は大丈夫ですか？>

福祉特別乗車券(福祉パス)は9月30日が期限で、更新が必要です。新しい福祉乗車券の期限は西暦での表記になっていますので、ご確認ください。更新をしていない方は、このプリントの裏面に手続きのやり方が掲載してありますので、参考にしてください。

<ケースワーカー面談について>

まず、3年生の保護者の方には学年保護者懇談会で、3年生のみなさんには「総合的な学習の時間」でケースワーカー面談について説明をしました。

ケースワーカーさんは「各々の福祉保健センターの職員で、福祉サービスについて利用したいときに、相談窓口を担当する方」です。(「CW」と書くこともあります。ぜひ、1、2年生のみなさんも覚えておいてください。)

学校にいる間は、何か困ったことがあれば学校の先生に相談をしていると思います。でも、学校を卒業した後はどうなると思いますか？そのような時は、ケースワーカーさんと連絡を取って相談をしていきます。そう考えると、学校を卒業したあとも少し安心できるのではないのでしょうか。

ただし、気を付けることがあります。それは、ケースワーカーさんも学校の先生と同じように4月ごろに担当が変わることがあるということです。そこで、誰が担当になっても自分のこと(得意なことや不得意なこと、「自分はどのような生活を送りたいのか」、「どのような支援が必要なのか」など)を説明できるようになることは大切なことです。「ふたつばし」での学校生活のすべては、卒業後の自立した生活を送るための練習です。なかなか自分から相談できない人や相談できるけれど話せる相手が限られている人は、意識して「誰が相手でも、伝えなくてはいけないことは伝えられる。」ようになりましょう。(裏面には、授業で使ったパワーポイントの一部を掲載しています。)



3年生

6月下旬～7月初旬にケースワーカー（CW）面談を行いました。保護者の皆様には、都合をつけてご参加していただき、ありがとうございました。

ケースワーカーって誰??

区役所の
福祉保健センター
で働いている方



どんな仕事をしてるの??

福祉サービスに関する様々な仕事をしています。

- ① 高齢者に対するサービス
- ② 手帳をもっている方に対するサービス
- ③ 生活に関する相談 など

そして..

- 私が希望する暮らし
 - 家族の希望
- 家族としっかり話し合ってから、CW面談を迎えられるようにしましょう！

目的はなに??

- ① 顔合わせ
- ② 情報交換

- ・ 実習のこと
- ・ 将来の生活のこと
- ・ 福祉サービスのこと
- ・ 本人、保護者の考え



<愛の手帳について>

また1年生には「総合的な学習の時間」で、「愛の手帳」について話をしました。みなさんが持っている「愛の手帳」を使って生活をすることに慣れていってほしいと思います。「あまり使ったことがない。」という人は、これからの生活で積極的に使ってみましょう。

1年生

手帳を有効に使おう!

本日のテーマ

愛の手帳

手帳を
使ったの割引
(その1)

JR線

- B1、B2の方の場合
- ① 本人1人で
片道100km超える区間
 - ② 5割引
 - ③ 横浜～片浜以降
(例：下り東海道線)

- ・ バス(市営バス・民営バス)
- ・ 市営地下鉄
- ・ (ブルーライン・グリーンライン)
- ・ 金沢シーサイドライン

福祉特別乗車券で
無料
(利用者負担金年額600円)



バス(市営バス・民営バス)

市境を越えて運行する路線バスについては、市内で乗車、または市内で降車する場合に利用できます。



バス・地下鉄・シーサイドライン

福祉乗車券利用の場合
バス・・運転手さんに提示
地下鉄、シーサイドライン
・・窓口で提示

* 法律の改定によりH25/10からB2の方にも事前手続きをすれば、福祉乗車券が利用できるようになります。

福祉特別乗車券

- まだ取得していない人
→ 区の福祉保健センターの窓口へ
- もう取得している人
→ 一年に一度、納付書が郵送されてくる
→ 郵便局で¥600 納付
→ その場で新しい福祉特別乗車券がもらえる

タクシー

乗車料金10%割引
(指定の事業所があるので注意)



- * 手帳を提示してください
- * 同乗の介護者も含む

2年生は後期の授業で話をする予定です。昨年もらってきた「障害福祉のあんない2017」を使いますので、用意をしておいてください。

<ボランティア活動の参加について>

みなさんが住んでいる区や地域で募集しているボランティアのお知らせを配付しています。少しでも興味がありましたら、ぜひ積極的に参加してほしいと思っています。「ふたつばし」の学校生活や現場実習だけではなかなか経験できない「働く(誰かの役に立つ)体験」ができます。アルバイトと違って学校への届け出も特に必要ありません。もっと知りたい人は、各区の社会福祉協議会に行ってみてください。いろいろなボランティアから自分の目的に合ったものを選んで、参加してみましょう。実際に参加した人は、ぜひその活動をした感想を教えてください。(地域連携支援担当 永野 まで) このおたよりで紹介できたらと思います。

